

2015年度 九経調地域研究助成・顕彰事業 概要と審査結果、研究発表会

当会は、九州の地域経済の振興に関する事業の実施と助成を活動目的の1つとして、2014年度より、「地域研究助成・顕彰事業」に取り組んでいます。同事業では、九州の地域浮揚に向けて幅広く知恵やアイデアを募集し、実践する研究者、政策担当者、民間企業人の発掘を目指します。

2015年度は、九州の地域内外から38本の助成申請がありました。2015年10月8日に開催された九経調地域研究助成・顕彰委員会において、このうち助成先を6本に決定しました。翌2016年2月16日に開催された委員会では、この6本の論文と、自由応募された3本、合計9本の論文を審査し、みぞえ賞（最優秀賞）、溝江建設賞（優秀賞）、奨励賞を決定しました。3月18日には、各賞の顕彰と研究発表会を開催しました。なお、各賞の受賞者には、溝江建設(株)（福岡市）より、副賞が贈呈されました。

本月報では、みぞえ賞「生活の質と防災力の向上を目指した『小さな拠点』形成のための生活サービス施設・居住地集約策の検討」と、溝江建設賞「国際介護人材の養成について 介護の担い手の確保を目指して」の概要レポートを掲載します。

<審査結果>

	テーマ	受賞者
みぞえ賞 (最優秀賞)	生活の質と防災力の向上を目指した「小さな拠点」形成のための生活サービス施設・居住地集約策の検討	九州大学工学研究院 助教 加知 範康（研究代表者） 大学院生 梶本 涼輔
溝江建設賞 (優秀賞)	国際介護人材の養成について 介護の担い手の確保を目指して	(特非) アジアン・エイジング・ビジネスセンター 清崎 昭紀
奨励賞	九州インバウンドツーリズムにおける課題と対応案についての考察	(株)ジェーシービー 平山 雄太
	九州の経済成長戦略と国際ビジネス・イベント（MICE）の活用及び広域連携	(株)JTB九州コミュニケーション事業部 前嶋 了二
	ヴァカンスのススメ ～五感で味わう九州～	西日本鉄道(株) 黒川 文香
	福岡－釜山地域の交流拡大に向けた提言 ～福岡－釜山大学生未来フォーラム2015の取り組みより～	「福岡・釜山大学生未来フォーラム2015」参加学生 山口 祐香、金 在範、井上 陽南子、原田 由理子
審査対象	九州における韓国からの大学生インターンシップ受け入れに関する実態調査 －釜山・福岡間での取り組みを中心に－	九州大学持続可能な社会のための決断科学センター 助教 鄭 有景（研究代表者） 講師 花松 泰倫、山田 良介
	おもてなしを活かした九州の地域活性化へ向けて －黒川温泉における観光産業としてのおもてなし経営の事例－	九州産業大学商学部観光産業学科 講師 森下 俊一郎
	地方自治体による自動運転への取り組みに関する調査 －共同利用できる模擬市街地型実証実験施設の基本構想－	(一社) QBIC（九州ビジネス・イノベーション・センター） 吉川 靖彦

注）受賞者の所属・役職は2016年3月18日時点のもの